

【概要】

担当教員と原則マンツーマンで実験・調査研究を行い、問題発見・解決能力を養う。将来、卒業研究の実施や医療現場での様々な研究活動に参画できるようになるために、研究課題を通して科学的根拠に基づいて問題点を解決できる能力や態度を修得する。課題達成のために、論理的思考の醸成、他者の意見を理解し討論する能力の醸成、研究活動に関わる諸規則を遵守し、倫理、環境に配慮して研究に取り組む態度などを修得する。さらに研究活動を通して、創造の喜びと新しい事象を発見する研究の醍醐味を知り、薬学の総合的理解を深めることを目的とする。

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による。